

バク通信

一五一号

令和三年十一月十日発行

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

ゆめサポート・バク

福山市神辺町東中条7301-6

TEL(084)960-2256

FAX(084)960-2258

『自治会ハロウィン行事』

生活支援員 若井 将史

10月30日に自治会ハロウィンの行事を行いました。最初に職員からハロウィンは秋の収穫を祝い、悪霊を追い出し、死者の魂を慰めるなど宗教的な意味があること、「トリックオアトリート!」といって子供がお菓子をねだる風習があることの説明がありました。

その後、3グループに別れそれぞれの会場で待っていると奇抜な衣装のお化けたちが次々と現れて、クイズやダーツ、テーブルクロス引きの対決が始まりました!クイズでは「桃太郎が一番初めに会ったのは誰か?」などが出題され、利用者さんは次々と手をあげて答えを発表していました。ダーツ対決は的の真ん中に命中させ高得点を取る人、全く当たらないお化けがいたり盛り上がりを見せました。

テーブルクロス引きではボトルを倒さずに引き抜けるかドキドキハラハラする場面も見られ、お面を被ったお化けは視野が狭くなり苦戦していましたが、利用者さんの中にはゆっくり、そーっとクロスを引くことでボトルと倒すことなく対決を勝ち抜く方もいて大いに盛り上がりました!
ハロウィン行事の締め括りは、午前中のクラブ活動で

調理クラブが事前につけてくれたコーヒージェリーを頂きました。フーム班で収穫されたサツマイモとジェリート班のバナラで作ったスイートポテトやチョコペンで顔が描かれたマシュマロやホイップクリームで飾られたにぎやかなコーヒージェリーを味わうことができました。短い時間でしたが、バクなりのハロウィンは怖くて逃げ回る人も若干いましたが、皆の笑顔がたくさん見られたひと時となりました。



▲テーブルクロス引き ▲お化けとダーツ対決! 的に当たるかな!? ▲お化けとクイズ ▲ハロウィンの飾り付



▲思わずにっこり! ▲ハロウィンデザート ▲調理クラブでデザートを作りました! ▲お化けにビックリ!

『地域貢献活動 地域清掃』

目標工賃達成指導員 行廣 七海

10月16日の土曜日、バク周辺の地域清掃を行いました。参加してくれた利用者さんは前回に引き続きNさんと、今回初参加のSさんです。Sさんが火ばさみでゴミを探し、Nさんがゴミ袋を持って、約1キロの距離を歩きました。バクの近くはあまりゴミが見られませんが、バクから離れていくにつれ、空き缶・食べ物ゴミ・ティッシュゴミが草の中に捨てられていました。はじめは何を拾い集めたら良いのか分からず歩いていたらSさんでしたが、そんな見つけにくいゴミを何個か見つけて行くと最後の方には自分から草をかき分け積極的にゴミを見つけていました。NさんもSさんがゴミを見つけたらすぐに駆け寄り、一緒に集めるなど協力的でした。1時間45分清掃し、袋一杯のゴミを持ってバクに帰りました。ゴミを見た職員が「すごいね!」「お疲れ様」と二人に声を掛けると、疲れた表情をしながらもニコニコしていました。バクは自然に恵まれた環境が地域にあります。季節ごとに色々な植物が色を変えていきます。そんな美しい地域を守ることに貢献する活動を、今後も積極的に取り組んでいきたいと思えます。



▲沢山のゴミを集めました!

『さつまいもを収穫しました!』

副主任 大村和弘

少しずつ寒い日が増えてきておりますが、体調を崩されたりしていませんか? フームでは、さつまいも(なる和金時)の収穫の最中です。今回は、そのさつまいもの収穫の様子をお伝えしたいと思います。

5月にさつまいもの苗を植え、定期的に草取りやつる返しを行いました。初めて植えた野菜である為、上手に出来るか不安でしたが、今月から収穫を開始しました。収穫する時は、さつまいもが土から抜けやすいように、職員が苗の周りの土を取り除いてから利用者の方に苗を抜いてもらいました。芋の大きさは様々ですが沢山の量を収穫することが出来ました。利用者の皆さんも、1つの苗から大きな芋が5・6個出てくると、「でけー(大きい)」「うれしい」等嬉しそうに言っていました。恥ずかしながら、さつまいもの収穫してからの保存方法等を勉強している最中です。収穫してすぐ食べると、甘味がなく美味しくないなので、数週間の時間が経ってから販売していきたいと思っております。



▲みんなで収穫! ▲大きいさつまいもが採れました!

『ウエス工場の冬支度』

生活支援員 佐藤健一

日中は暖かさを感じますが、朝晩は肌寒さを感じはじめた今日この頃です。ウエス工場では冬に向けての準備を利用者さんで行いました。夏に活躍してくれた扇風機は分解して、羽や外枠のホコリを綺麗に拭き取り来年の夏に備えました。ウエスは古着を裁断して製造する為、布埃が多く発生します。その為、定期的な手入れと使用しない時期には、こうした手入れが必要となります。ウエス工場の冬は底冷えしてとても寒いので利用者さん一人一人の防寒着を虫干ししました。そうこうしている内に、冬のように寒い日がやってきて、利用者さんは用意したばかりの防寒着を着て「虫干ししてよかったね」と言いながら一生懸命作業をしてくれています。今年の冬も寒さに負けずに、皆で防寒着を着て乗り切りたいと思います。



▲虫干した防寒着を着て作業頑張るぞ！

▲扇風機を分解して綺麗にしています

『冬ギフトのご紹介』

目標工賃達成指導員 行廣 七海

秋も深まり、バクの裏山が赤く色づき始めています。段々と冬が近づきクリスマスモードになる中、アルコジヤノは冬のギフトの準備に取り掛かっています。

今回の冬ギフトには新たなラインナップが加わります。お味は「瀬戸内レモン クリームチーズ」です。これは7月に広島県の販路開拓支援事業を活用したテストマーケティングで、沢山のユーザー評価をもらった商品です。瀬戸内レモンの爽やかな味とクリームチーズの濃厚な味のフレイバーになります。実はこの商品を開発する際に、すこしほっこりするお話がありました。クリームチーズという新しい素材に慣れない皆が「美味しくないのかわかんない」「チーズって甘くなるかな？砂糖と合う？」と話してくれたことです。「なるほど、皆がイメージするチーズは、ご飯やお弁当に出てくるしょっぱいチーズなんだな」と思い、試食会と題して食べてもらいました。Nさん筆頭に皆が「うまい！」「これチーズなんだ！」と話していて、その笑顔に私の顔が綻んだ記憶があります。そんな暖かな思い出ある「瀬戸内レモン クリームチーズ」は冬のギフト限定の取り扱いとなります。年末の少し贅沢なご褒美に、そしてお世話になった方への贈り物にいかがでしょうか。

2021 Winter アルコジヤノのジェラートギフト

GELATO ITALIANO Arocogiano

アルコジヤノのジェラートは、常に多岐の味を提案し、本物の材料を使い、素材そのものの味を追求しています。ミルク以上にミルクの旨味を、素材以上に素材の個性が楽しめるジェラートを目指し、お客様へ向に本物の味が伝わるようにしています。

2021 Winter Arocogiano Gelato Gift プレミアムギフト

8種類のジェラートからお好きな組合せでお選びいただけます。

6個入 (100g×6)	2,400円 (税込・送料別)
8個入 (100g×8)	2,900円 (税込・送料別)
12個入 (100g×12)	3,800円 (税込・送料別)



▲クリームチーズを滑らかにしています

2021 冬のプレミアムギフトです！是非一度ご賞味ください！

『旬の素材』

生活支援員 池田由佳里

秋冬には美味しい食べ物が盛り沢山です。つい食べ過ぎてしまいがちですが…。

テレビのニュース等でも話題になっていましたが、秋の味覚の代表格と言っても良い秋刀魚、鮭の値段が高騰しているそうです。例年の3倍近くまで跳ね上がっている所もあるそうで、一家の主婦としては頭が痛い所です。十人十色のお弁当にも、秋刀魚の塩焼き、秋刀魚の蒲焼き、鮭の梅マヨ焼き、鮭のマスタード焼き等様々なメニューがあります。巷で値上がりしている食材も十人十色はもちろん通常価格でのお届けとなっております。

又、十人十色は骨なしの魚を使用している為、小さなお子様、お年を召した方も安心して食べていただけます。機会があればぜひ一度ご賞味下さいませ。



▲心を込めて盛り付けします！



▲鮭の梅マヨ焼き弁当です



よろしくお願いします



はじめまして！10月からバクで働かせていただいています。合田結希美(ごうだゆきみ)と言います。高校生の頃、部活動でゼノの「みどりバザー」で演奏をしたことがあります。社会人になり、こうしてまたゼノと関わることができ、これも何かの縁かなと思っています。みなさんと日々の楽しい思い出をたくさん作っていきたくです、よろしくお願いします。

ゆめサポート・バクの取り扱い商品・作業の一部をご紹介します

十人十色の手作り弁当

毎日食べても飽きのこない家庭の味です。旬の食材を使用しています。



1食からお届けします。(配達エリア内に限ります)

480円(税込)

草刈り承ります!

ご相談
お見積り
無料

作業員一人 1時間 1,200円より(税別)



お弁当の注文・作業のお問い合わせは

→ 084-960-2256



11月の予定

13日(土) 土曜開所

20日(土) 土曜開所

27日(土) 土曜開所